

The Project Gutenberg eBook of マルチン・ルターの小信仰問答書, by Martin Luther

This ebook is for the use of anyone anywhere in the United States and most other parts of the world at no cost and with almost no restrictions whatsoever. You may copy it, give it away or re-use it under the terms of the Project Gutenberg License included with this ebook or online at www.gutenberg.org. If you are not located in the United States, you'll have to check the laws of the country where you are located before using this eBook.

Title: マルチン・ルターの小信仰問答書

Author: Martin Luther

Release date: April 1, 2001 [EBook #2592]

Most recently updated: May 31, 2013

Language: Japanese

*** START OF THE PROJECT GUTENBERG EBOOK マルチン・ルターの小信仰問答書 ***

Produced by Hiroshi Yuki

マルチン・ルターの小信仰問答書

Luther's Little Instruction Book (The Small Catechism of Martin Luther)

マルチン・ルター 著 結城 浩 訳

1. 第一部：十戒について

父親が家族に十戒を簡潔に示すには

〔訳注：ここでのルターの番号のつけ方は、アウグスティヌスおよびラテン教会の区分法に従っています（『信仰要義』p.188）。他の区分法では、第二の戒めとして「偶像礼拝の禁止」が入り、順に番号がずれていき、最後の二つ「第九の戒め」と「第十の戒め」が一つにまとめられて「第十の戒め」になります。聖書 そのものには番号はつけられていません。〕

1.1. 第一の戒め

他の神々を神としてはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは他の何よりも唯一の神を畏れ、愛し、信頼しなければならないということです。

1.2. 第二の戒め

神の名前を誤った目的に使ってはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、神の御名を用いて呪ったり、誓ったり、呪文を唱えたり、嘘をついたり欺いたりしてはなりません。そうではなく、神を求め、神に祈り、神を賛美し、いかなる困難などにおいても神に感謝するために、神の御名を用いなさい、という意味です。

1.3. 第三の戒め

安息日を聖なるものとして守りなさい。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、説教や神の御言葉を軽視してはいけません。そうではなく、神の言葉を聖なるものと考え、喜んで自分から耳を傾け、それを学びなさい、という意味です。

1.4. 第四の戒め

あなたのお父さんとお母さんを敬いなさい。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、両親や目上の人を馬鹿にしたり、わずらわせたりしてはいけません。そうではなくて、両親や目上の人を敬い、仕え、従い、愛し、大切な存在として扱いなさい、という意味です。

1.5. 第五の戒め

殺してはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは隣人の体に害を与えたり、傷つけたりしてはいけません。そうではなくて、病気のあるときに隣人を助け、看病してあげるのです。

1.6. 第六の戒め

姦淫をしてはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは言葉においても行いにおいても、きよくあり、つましやかでなければなりません。そして自分の配偶者を愛し敬うべきです。

1.7. 第七の戒め

盗みをしてはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは隣人のお金や所有物を奪ったり、詐欺によって得たり、貧弱に作られたものを売りつけたりしてはいけません。そうではなくて、隣人が財産や経歴を増し加えたり、守ったりできるように手助けしなければなりません。

1.8. 第八の戒め

隣人について、嘘をついてはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは嘘をついたり、裏切ったり、名誉を毀損したり、隣人の評判を落としたりして欺いてはなりません。そうではなくて、むしろ隣人について弁護し、隣人に関して良いことを言い、隣人がなすことの良い面を見るようにしなければなりません。

1.9. 第九の戒め

隣人の家を欲しがってはなりません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは隣人をだまして遺産や家を奪おうとしたり、自分に権利があるような振る舞いをして奪い取ろうとしたりしてはなりません。そうではなくて、隣人が財産を保ち、さらに増し加えられるように手助けをすべきです。

1.10. 第十の戒め

あなたは、隣人の妻、男性の奴隷、女性の奴隷、家畜、そのほかどんなものであれ、隣人のものを欲しがってはいけません。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちは神を畏れ、愛さなければなりません。ですから、私たちは隣人の牛を放したり、雇い人を奪ったり、妻を誘惑したりしてはいけません。そうではなくて、彼らが隣人のところにとどまりつづけ、それぞれの義務を果たすようにしなければなりません。

1.11. 結び

問い これらの戒め全体について、神様は私たちに何とおっしゃっていますか。

答え 以下が神様の語っておられることです。「わたしは主、あなたの神である。わたしはねたむ神である。わたしを憎む者に対しては、祖先の罪をその孫、さら にその孫にまで負わせる。しかし、わたしを愛する者に対しては千代に及ぶまで 恵みを施す」

問い これはどういう意味ですか。

答え 神様はこれらの戒めを破る者をすべて罰すると警告を与えています。それ ゆえ、私たちは神様の御怒りをおそれるべきであり、これらの戒めに違反しない ようにすべきです。しかし、神様はこれらの戒めを守る者には恵みとすべての良い物を約束してくださいます。それゆえ、私たちは神様を愛し、神様を信頼し、神様の戒めが求めることを喜んで行うべきなのです。

2. 第二部：使徒信条について

父親が家族に使徒信条を簡潔に示すには

2.1. 第一の記事：創造について

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私は、神様が他の被造物とともに私を作ったということを信じています。神様は私に、肉体と魂、目と耳と体のすべて、心と全感覚をお与えになりました。そしてそれらを保ってくださいます。また神様は、衣服と靴、食べ物と飲み物、家と土地、妻と子、田畑と家畜と私の所有物すべてを与您てくださいます。神様は、毎日絶えることなく、私の体と命を養うために必要なすべてを与您てくださいます。神様はすべての危険から私を守り、すべての邪悪なものから守って くださいます。神様がこれらのことを行うのは、父なる神様の、純粹で聖なる義 と恵みのためであり、私が自分の力で得たわけでもなく、私にその資格があるか らでもありません。これらのすべてのことのゆえに、私は神様に感謝し、神様を 賛美し、神様に仕え、神様に従わなければなりません。はい、そうです。このこ とは真実です。

2.2. 第二の記事：あがないについて

われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・ピラトの元に苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、黄泉（よみ）に下り、三日目に死人のうちよりよみがえり天に上り、父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生けるものと死にたるものとをさばきたまわん。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私はイエス・キリストがとこしえの父なる神により生まれたまことの神であることを信じます。私はまた、イエス・キリストが処女マリアから生まれたま ことの人間であることを信じます。イエス・キリストこそ私の主です。イエスは私をあがないました。私は道に迷い、呪われた人間でした。すべての罪、死、悪魔の支配下から、イエスは、私を買い取り、私を勝ち取りました。それは金や銀で買い取ったものではありません。イエスさまの聖なる貴い血潮、イエスさまの無実の体——イエスさまの死によってです。このようにして、私はイエスさまのものととなり、イエスさまの王国でイエスさまの元で暮らし、義とされ、罪ゆるされ、祝福をうけて、永遠にイエスさまに仕えるのです。イエスさまが死から復活し、永遠に治めるのと同じように。はい、そうです。このことは真実です。

2.3. 第三の記事：聖めについて

われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

問い これはどういう意味ですか。

答え 私は、私の主であるイエス・キリストのもとへ自分自身の知性や力で向かうことはできません。しかし聖霊様が福音によって私を召してくださり、聖霊の賜物によって私の目を開かせてくださり、まことの信仰のうちにあって私を聖なるものにし、保ってくださいます。それはちょうど、聖霊が地上の全教会を召してくださり、一つに集めてくださり、目を開かせてくださり、イエスとともに唯一のまことの信仰のうちにあって聖なるものとし、保ってくださいますのと同じです。この教会において、神様は毎日、私やすべての信仰者がおかした罪をすべてゆるして下さいます。そして終わりの日に神様は、私とすべての死んだ人を墓から引き上げて下さいます。神様は、私と、キリストを信じるすべての人に永遠の命を与えて下さいます。はい、そうです。このことは真実です。

3. 第三部：主の祈りについて

父親が家族に主の祈りを簡潔に示すには

3.1. 神への呼びかけ

天にまします、われらの父よ。

〔天にいらっしゃる、私たちのお父さん。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え この祈りを始めるにあたり、神様が私たちの本当のお父さんであり、私たちが神様の本当の子どもたちであるように信じなさいと神様は私たちを招いていらっしゃるのです。そうして私たちは、神様を信頼し、完全な確信を持って祈るのです。愛する子どもたちが、愛する父へ願いごとを持っていくのと同じように。

3.2. 一番目の願い

ねがわくは、御名（みな）をあがめさせたまえ。

〔あなたの名前が聖なるものとなりますように。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え 言うまでもなく、神様のお名前はそれ自体聖なるものです。でもこの願いを通して、神様が私たちのうちにおいても御名を聖なるものとしてくださるようになり、と私たちは祈るのです。

問い どうすれば、そのようなことが起こりますか。

答え 神様の御言葉である聖書がはっきりとそのままの形で教えられ、私たちが御言葉を土台として神の子どものように聖い生活をするときにそうなります。天にいらっしゃるお父様、そのように私たちを助けてください。しかし、神の御言葉以外の何かによって教えたり、生活したりする者は、私たちの間に働く神様の御名をけがすのです。天にいらっしゃるお父様、そのようなことから私たちをお守りください。

3.3. 二番目の願い

御国（みくに）を来たせたまえ。

〔神の国が来ますように。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え もちろん、私たちが祈らなくても、神の御国はやってきます。しかし、私たちはこの願いを通して、神の国が私たちのところにもやってくるようにと祈るのです。

問い どうすれば、そのようなことが起こるのでしょうか。

答え 天の父なる神様は私たちに聖霊を送って下さいますので、私たちは神の恵みによって神の聖なる御言葉を信じることができます。そして私たちは、現在のこの世においても、さらに永遠の命においても、神の御心に従った生活を送ることができるのです。

3.4. 三番目の願い

みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。

〔あなたの意志が天国で成就するように、地上においても成就しますように。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え もちろん、神の正しく恵み深い御心は、私たちが祈らなくても成就します。しかし、私たちはこの願いを通して、神様の御心が私たちにおいても成就するようにと祈るのです。

問い どのようにしてそれが起こりますか。

答え 神様が、神の国を到来させまいとするすべての悪しき意志、すべての悪しき助言を打ち砕き、阻止するときです。それらの悪しきものは、悪魔や、この世、それに私たちの肉の欲からでた意志です。また神の御心が私たちの上に成就するのは、神様が信仰と神の御言葉によって私たちを強め、人生の終わりに至るまで私たちを信仰深く生かして下さるときです。これこそ、正しく、恵みにあふれた神様の御心なのです。

3.5. 四番目の願い

われらの日用（にちよう）の糧（かて）を今日もあたえたまえ。

〔私たちに毎日の糧を今日も与えてください。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え もちろん、私たちが祈らなくても、神様は、悪い人間たちに対しても日々 の糧をお与えになります。けれども、この願いを通して、日々の糧を神様が与えて下さることを意識し、感謝をもって日々の糧を受け取れるようにと私たちは祈るのです。

問い 「日用の糧」とはどういう意味ですか。

答え 私たちのからだを養い、必要を満たしてくれるすべてのもののことです。例えば、食べ物、飲み物、着る物、靴、家、庭、土地、家畜、金銭、所有物、献身的な配偶者、献身的な子供たち、献身的な雇い人、献身的で信仰深い施政者、よい政府、よい天気、平和、健康、学問、名誉、よい友人、信仰深い隣人、そしてこれに類する他の全てのもののことです。

3.6. 五番目の願い

われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。

〔私たちに対して罪をおかした人を私たちはゆるしますから、あなたも私たちの罪をゆるしてくださいますように。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え 私たちはこの願いを通して、天にいらっしゃる私たちの父なる神様が私たちの罪に目を留めたりなさらず、また私たちが罪深いからとか私たちが祈り求めるものにふさわしくないからということを経験にして、私たちの願いを退けたりしないようにと祈るのです。しかし神様は私たちに、そのすべてのものを恵みによって与えたいと思っています。毎日何度も私たちは罪を犯し、刑罰を受けるのが当然の身でありながら、神様はそうして下さるのです。だから、私たちも当然のこととして、私たちに罪をおかす人々に心から喜んで良いことをしたいと願うのです。

3.7. 六番目の願い

われらを試みにあわせず、

〔私たちを誘惑にあわせないでください。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え もちろん、神様は誰も誘惑したりはしません。でも、私たちはこの願いを通して、神様が私たちを守り、救って下さるようにと祈るのです。そして、悪魔・この世・私たちの肉の欲が、私たちに欺いたり、異教や異端・絶望・他の恐ろしい不品行・悪徳へ誘い込んだりすることのないように。また、たとえそれらが私たちに攻撃してきても、私たちはそれらに打ち勝ち、最後には勝利するようにと祈るのです。

3.8. 七番目の願い

悪より救い出だしたまえ。

〔邪悪なものから、私たちを自由にしてください。〕

問い これはどういう意味ですか。

答え 全体の結びとして、私たちはこの願いを通して、天にいらっしゃる私たち の父なる神様が、私たちの肉体・魂・財産・名誉を脅かす全ての悪しきものから 私たちを守ってくださるようにと祈ります。そして、ついに最後の時がやってき たとき、祝福のうちに死を迎えることを神様がおゆるしになり、主の恵みのうち に、涙の谷から神様のみもとへ連れて行ってくださるようにと、私たちは祈るの です。

3.9. アーメン。

問い これはどういう意味ですか。

答え 天にいらっしゃる父なる神様が、この祈りを受け入れてくださり、聞き入 れてくださるのを、私は確信しています。また、このように祈りなさいと私たち にお命じになったのは神様ご自身であり、神様が私たちの祈りにこたえたと約束 しておられることを、私は確信しています。アーメン。アーメン。これは「そう です、そうです。このようになります」という意味です。

4. 第四部：洗礼について

父親が家族に洗礼を簡潔に示すには

問い 洗礼とは何ですか。

答え 洗礼は単なる水ではありません。神の命令に含まれ、神の御言葉と結びつ いている水なのです。

問い それはどのような御言葉ですか。

答え 私たちの主キリストがマタイによる福音書の最終章で語られた「世界中に 行き、すべての異邦の国々に教え、父、子、聖霊の御名によって洗礼を行いなさい」という御言葉です。

問い 洗礼によって何が与えられるのですか。洗礼にどんなよいことがあるのでしょうか。

答え 洗礼によって罪が赦され、死と悪魔からあがない出され、信じるものすべ てに永遠の救いが与えられます。それは神の御言葉と約束が宣言している通りです。

問い その神の御言葉と約束とは何ですか。

答え 私たちの主キリストがマルコによる福音書の最終章で語られた「信じて、 洗礼を受ける者は誰でも救われます。しかし、信じないものは誰でものろわれま す」という言葉です。

問い どうしてそのようなすばらしいことが水にできるのですか。

答え もちろん、水にはそのようなことを行う力はありません。水とともにあり、 水のうちに働く神の御言葉がそのようなことをなすのです。なぜなら、神の御言 葉がなければ、水はただの水にすぎず、洗礼ではないからです。しかし神の御言 葉があるとき、水は洗礼となり、恵みに満ちた命の水、聖霊による新生の洗いと なるのです。それは、聖パウロがテトスへの手紙 3章で次のように述べている通 りです。「神が私たちの上に救い主イエスキリストを通して豊かに注いで下さっ た、聖霊による新生と更新の洗いを通して、私たちは同じ恵みによって義とされ、 永遠の命という希望によって相続人となったのです。これは信じることができる 言葉です」

問い 水による洗礼にはどんな意味があるのですか。

答え 私たちの内なる古いアダムは、日々の悲しみと悔い改めによって、すべて の罪と邪な欲望とともに溺れ死に、そして、その反対に、新しい人間が日々生ま れ、死から再び復活する、という意味があります。その新しい人間は神の御前で、 正しく聖い者として永遠に生きるのです。

問い どこにそれが書いてありますか。

答え 聖パウロがローマ人への手紙 6章で次のように言っています。「私たちは 洗礼を通してキリストといっしょに死へと葬られました。ですからキリストが父 の栄光によって死から復活したのと同じように、私たちも新しい命のうちに歩む のです」

5. 第五部：罪の告白について

教育を受けていない人に罪の告白を教えるには

問い 懺悔とは何ですか。

答え 懺悔は二つの部分からなっています。一つ目は、自分の罪を認めること で す。二つ目は、神ご自身から受け

取るように、懺悔師(confessor)から滅罪(absolution)すなわち罪の赦しを受け取ることです。自分の罪が天の神様によって赦されたということを、疑わずに堅く信じて受け取るのです。〔訳注：滅罪とは罪が完全に赦されたことの祝福を指す(『信仰要義』p.58)〕

問い どのような罪を懺悔しなければならないのでしょうか。

答え 神様に話すときは、たとえ自分が知らない罪であっても、私たちはすべての罪を、負っていることを認めなくてはなりません。それはちょうど「私たちの父」に対してするのと同じです。でも、懺悔師(confessor)に対して話すときは、私たちが知っている罪、心に覚え、感じている罪だけを告白するのです。

問い それはどのような罪ですか。

答え ここで、十戒に照らして自分の生活の中での立場を考えてみましょう。あなたは父ですか。母ですか。息子ですか。娘ですか。夫ですか。妻ですか。召使ですか。あなたは不従順、不信仰、不熱心だったりしませんか。言葉や行動で人を傷つけたことはありませんか。盗んだり、義務を怠ったり、物事をほったらかしにしたり、誰かを傷つけたりはありませんか。

〔訳注：『信仰要義』ではこの後に懺悔の方法が書かれていますが、Project Wittenburgのテキストでは書かれていません。〕

6. 第六部：聖餐式について

父親が家族に聖餐式を簡潔に示すには

問い 聖餐式とは何ですか。

答え 聖餐式は、私たちの主、イエスキリストのまことの体と血潮であり、パンとぶどう酒によって私たちクリスチャンが食べそして飲むようにとキリストご自身によって制定されたものです。

問い どこにそのことが書いてありますか。

答え 聖なる使徒マタイ、マルコ、ルカ、そして聖パウロが書いています。

「私たちの主イエスキリストは、売られていく夜、パンを取り、感謝をささげてから裂いて弟子たちに渡してこう言いました。「これを取りなさい。これを食べなさい。これは私のからだであり、あなたたちのために与えられるものです。私を忘れないように取って食べなさい」同じようにして食後の杯も取り、感謝をささげてから弟子たちに渡してこう言いました。「みんな、この杯を取って飲みなさい。この杯は私の血による新しい契約〔新約〕です。あなたたちの罪を赦すために流されるものです。これを飲むたびに、私を忘れないようにこれを行いなさい」

問い 食べたり飲んだりすることがどんなよいことをなすのでしょうか。

答え 「あなたたちのために与えられる」および「あなたたちの罪を赦すために流される」という言葉が示しています。すなわち聖餐式のこれらの言葉を通して、罪の赦し、命と救いが私たちに与えられます。なぜならば罪が赦されるころでは、命と救いも同じようにあるからです。

問い どうして物理的な食べたり飲んだりすることがそんなにすばらしいことをなすのでしょうか。

答え もちろん、食べたり飲んだりすることがそのようなことをなすわけではありません。ここに書かれている「あなたたちのために与えられる」および「あなたたちの罪を赦すために流される」という言葉が、それらのよいことをなすのです。これらの言葉は、物理的な食べたり飲んだりすることとともに聖餐式の重要な部分を占めているのです。これらの言葉を信じる人は、ここで述べている通りのもの、ここに記されている通りのものを得るのです。すなわち、罪の赦しを得るのです。

問い それでは誰がこのような聖餐にあずかることができるのでしょうか。

答え もちろん、断食やそのほかの物理的な準備というのは、体にとってすばらしい訓練となるでしょう。しかし、「あなたたちのために与えられる」および「あなたたちの罪を赦すために流される」という言葉を信じる人なら誰でも、聖餐にあずかる十分な資格があり、準備ができています。しかしながら、これらの言葉を疑ったり信じなかったりする人は聖餐にあずかる資格がないのであり、準備ができていないのです。なぜなら「あなたたちのために」という言葉は、完全に信ずる心を求めるからです。

7. 朝と夕べの祈り

父親が家族に朝と夕べの祈りを教えるには

7.1. 朝の祈り

朝、起きたらすぐに、聖なる十字架のしるしによって自分自身を祝福し、次のように言いましょう。

父、子、聖霊なる神様の御心がなされますように。アーメン。

それから、ひざまづいても立ったままでもよいですから、使徒信条を述べ、主の祈りを祈りなさい。次の小さな祈りを祈ってもよいでしょう。

天にいらっしゃる、わたしのお父様。あなたの愛する御子（みこ）イエス・キリストを通して、感謝します。昨晩も、あらゆる悪いものや危ないことから私を守ってください、ありがとうございます。今日一日もまた、あらゆる悪と罪からわたしをお救いください。そして、私の行動や生活があなたを喜ばせるようにと祈ります。私自身を、すなわち私の体と、私の心と、私の持っているものすべてを、あなたの御手（みて）におゆだねいたします。悪しき敵が私に力を振るうことがないように、聖なる天使を私のところにおつかわし下さい。アーメン。

その後で、喜びをもって仕事をはじめたり、十戒やあなた自身の考えから示された歌を歌ったりしてもよいでしょう。

7.2. 夕べの祈り

夜、寝床に入るとき、十字架のしるしによって自分自身を祝福し、次のように言いましょう。

父、子、聖霊なる神様の御心がなされますように。アーメン。

それから、ひざまづいても立ったままでも、使徒信条を述べ、主の祈りを祈りなさい。次の小さな祈りを祈ってもよいでしょう。

天にいらっしゃる、わたしのお父様。あなたの愛する御子（みこ）イエス・キリストを通して、感謝します。あなたの恵みによって私を守ってください、ありがとうございます。今日私がおかした罪と悪をどうかおゆるし下さい。今晚も、神様のお恵みによって私をお守りください。私自身を、すなわち私の体と、私の心と、私の持っているものすべてを、あなたの御手（みて）におゆだねいたします。悪しき敵が私に力を振るうことがないように、聖なる天使を私のところにおつかわし下さい。アーメン。

その後すぐに、喜びながら眠りましょう。

8. 食事の祈り

父親が食事の恵みと感謝の祈りを教えるには

子ども達と使用人たちは食卓に集まって慎みつつ両手を組み、次のように言いましょう。

主よ、いまあなたに目を向けます。あなたは皆に食べ物をちょうどよい時に与えてくださいます。あなたは惜しみなく与えてくださる御手を開き、すべての生きるものの飢えを、望むもので満たしてくださいます。

原注：「望むもの」というのは、すべての生き物がたくさん食べて、幸福で、喜びにあふれるようなものを意味します。なぜなら、思い悩みや強欲はそのような望みを妨害するからです。

その後で、主の祈りと次のお祈りを祈りましょう。

主なる神様。天のお父様。私たちを祝福し、これらの賜物を祝福してください。これらは、あなたの惜しみなく与えてくださる御手からいただいたものです。私たちの主、イエスさまを通して祈ります。アーメン。

〔訳注：『信仰要義』ではこの後に「食後の祈り」および「家庭訓」が書かれています。Project Wittenburg のテキストでは書かれていません。〕

9. 訳者あとがき

この『マルチン・ルターの小信仰問答書』は、Project Wittenburg の、Luther's Little Instruction Book (The Small Catechism of Martin Luther), translated by Robert E. Smith, May 22, 1994, (Version 1.1 — December 22, 1994), PW# 001-003-002Ea の全訳です。

訳注は〔訳注：〕で示しました。

聖書の言葉は英文を翻訳しました。

主の祈りの文章は、多くのプロテスタントの教会で唱えられているものを記述したものです。ルターの文章との呼

応を補うために〔 〕の形で訳文を示しました。

使徒信条の文章は、多くのプロテスタントの教会で唱えられているものを記述したものです。

訳者はプロテスタントの一信徒に過ぎません。誤訳などの指摘を歓迎します。

9.1. 参考文献

『信仰要義』マルチン・ルター著、石原 謙訳、岩波書店（岩波文庫）

9.2. 修正履歴

1999年 11月 6日、「主の祈りについて」のみを公開しました。

1999年 12月10日、「マルチン・ルターの小信仰問答書」全体を公開しました。

2000年 4月25日、「マルチン・ルターの小信仰問答書」全体をパブリックドメインに置きました。

Translated by Hiroshi Yuki (結城 浩) in 1999.
This translation is in the public domain in 2000.

by hyuki@hyuki.com <http://www.hyuki.com/> <http://www.hyuki.com/trans/smallct.html>

*** END OF THE PROJECT GUTENBERG EBOOK マルチン・ルターの小信仰問答書 ***

Updated editions will replace the previous one—the old editions will be renamed.

Creating the works from print editions not protected by U.S. copyright law means that no one owns a United States copyright in these works, so the Foundation (and you!) can copy and distribute it in the United States without permission and without paying copyright royalties. Special rules, set forth in the General Terms of Use part of this license, apply to copying and distributing Project Gutenberg™ electronic works to protect the PROJECT GUTENBERG™ concept and trademark. Project Gutenberg is a registered trademark, and may not be used if you charge for an eBook, except by following the terms of the trademark license, including paying royalties for use of the Project Gutenberg trademark. If you do not charge anything for copies of this eBook, complying with the trademark license is very easy. You may use this eBook for nearly any purpose such as creation of derivative works, reports, performances and research. Project Gutenberg eBooks may be modified and printed and given away—you may do practically ANYTHING in the United States with eBooks not protected by U.S. copyright law. Redistribution is subject to the trademark license, especially commercial redistribution.

START: FULL LICENSE THE FULL PROJECT GUTENBERG LICENSE PLEASE READ THIS BEFORE YOU DISTRIBUTE OR USE THIS WORK

To protect the Project Gutenberg™ mission of promoting the free distribution of electronic works, by using or distributing this work (or any other work associated in any way with the phrase “Project Gutenberg”), you agree to comply with all the terms of the Full Project Gutenberg™ License available with this file or online at www.gutenberg.org/license.

Section 1. General Terms of Use and Redistributing Project Gutenberg™ electronic works

1.A. By reading or using any part of this Project Gutenberg™ electronic work, you indicate that you have read, understand, agree to and accept all the terms of this license and intellectual property (trademark/copyright) agreement. If you do not agree to abide by all the terms of this agreement, you must cease using and return or destroy all copies of Project Gutenberg™ electronic works in your possession. If you paid a fee for obtaining a copy of or access to a Project Gutenberg™ electronic work and you do not agree to be bound by the terms of this agreement, you may obtain a refund from the person or entity to whom you paid the fee as set forth in paragraph 1.E.8.

1.B. “Project Gutenberg” is a registered trademark. It may only be used on or associated in any way with an electronic work by people who agree to be bound by the terms of this agreement. There are a few things that you can do with most Project Gutenberg™ electronic works even without complying with the full terms of this agreement. See paragraph 1.C below. There are a lot of things you can do with Project Gutenberg™ electronic works if you follow the terms of this agreement and help preserve free future access to Project Gutenberg™ electronic works. See paragraph 1.E below.

1.C. The Project Gutenberg Literary Archive Foundation (“the Foundation” or PGLAF), owns a compilation copyright in the collection of Project Gutenberg™ electronic works. Nearly all the individual works in the collection are in the public domain in the United States. If an individual work is unprotected by copyright law in the United States and you are located in the United States, we do not claim a right to prevent you from copying, distributing, performing, displaying or creating derivative works based on the work as long as all references to Project Gutenberg are removed. Of course, we hope that you will support the Project Gutenberg™ mission of promoting free access to electronic works by freely sharing Project Gutenberg™ works in compliance with the terms of this agreement for keeping the Project Gutenberg™ name associated with the work. You can easily comply with the terms of this agreement by keeping this work in the same format with its attached full Project Gutenberg™ License when you share it without charge with others.

1.D. The copyright laws of the place where you are located also govern what you can do with this work. Copyright laws in most countries are in a constant state of change. If you are outside the United States, check the laws of your country in addition to the terms of this agreement before downloading, copying, displaying, performing, distributing or creating derivative works based on this work or any other Project Gutenberg™ work. The Foundation makes no representations concerning the copyright status of any work in any country other than the United States.

1.E. Unless you have removed all references to Project Gutenberg:

1.E.1. The following sentence, with active links to, or other immediate access to, the full Project Gutenberg™ License must appear prominently whenever any copy of a Project Gutenberg™ work (any work on which the phrase “Project Gutenberg” appears, or with which the phrase “Project Gutenberg” is associated) is accessed, displayed, performed, viewed, copied or distributed:

This eBook is for the use of anyone anywhere in the United States and most other parts of the world at no cost and with almost no restrictions whatsoever. You may copy it, give it away or re-use it under the terms of the Project Gutenberg License included with this eBook or online at www.gutenberg.org. If you are not located in the United States, you will have to check the laws of the country where you are located before using this eBook.

1.E.2. If an individual Project Gutenberg™ electronic work is derived from texts not protected by U.S. copyright law (does not contain a notice indicating that it is posted with permission of the copyright holder), the work can be copied and distributed to anyone in the United States without paying any fees or charges. If you are redistributing or providing access to a work with the phrase “Project Gutenberg” associated with or appearing on the work, you must comply either with the requirements of paragraphs 1.E.1 through 1.E.7 or obtain permission for the use of the work and the Project Gutenberg™ trademark as set forth in paragraphs 1.E.8 or 1.E.9.

1.E.3. If an individual Project Gutenberg™ electronic work is posted with the permission of the copyright holder, your use and distribution must comply with both paragraphs 1.E.1 through 1.E.7 and any additional terms imposed by the copyright holder. Additional terms will be linked to the Project Gutenberg™ License for all works posted with the permission of the copyright holder found at the beginning of this work.

1.E.4. Do not unlink or detach or remove the full Project Gutenberg™ License terms from this work, or any files containing a part of this work or any other work associated with Project Gutenberg™.

1.E.5. Do not copy, display, perform, distribute or redistribute this electronic work, or any part of this electronic work, without prominently displaying the sentence set forth in paragraph 1.E.1 with active links or immediate access to the full terms of the Project Gutenberg™ License.

1.E.6. You may convert to and distribute this work in any binary, compressed, marked up, nonproprietary or proprietary form, including any word processing or hypertext form. However, if you provide access to or distribute copies of a Project Gutenberg™ work in a format other than “Plain Vanilla ASCII” or other format used in the official version posted on the official Project Gutenberg™ website (www.gutenberg.org), you must, at no additional cost, fee or expense to the user, provide a copy, a means of exporting a copy, or a means of obtaining a copy upon request, of the work in its original “Plain Vanilla ASCII” or other form. Any alternate format must include the full Project Gutenberg™ License as specified in paragraph 1.E.1.

1.E.7. Do not charge a fee for access to, viewing, displaying, performing, copying or distributing any Project Gutenberg™ works unless you comply with paragraph 1.E.8 or 1.E.9.

1.E.8. You may charge a reasonable fee for copies of or providing access to or distributing Project Gutenberg™ electronic works provided that:

- You pay a royalty fee of 20% of the gross profits you derive from the use of Project Gutenberg™ works calculated using the method you already use to calculate your applicable taxes. The fee is owed to the owner of the Project Gutenberg™ trademark, but he has agreed to donate royalties under this paragraph to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation. Royalty payments must be paid within 60 days following each date on which you prepare (or are legally required to prepare) your periodic tax returns. Royalty payments should be clearly marked as such and sent to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation at the address specified in Section 4, “Information about donations to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation.”

- You provide a full refund of any money paid by a user who notifies you in writing (or by e-mail) within 30 days of receipt that s/he does not agree to the terms of the full Project Gutenberg™ License. You must require such a user to return or destroy all copies of the works possessed in a physical medium and discontinue all use of and all access to other copies of Project Gutenberg™ works.
- You provide, in accordance with paragraph 1.F.3, a full refund of any money paid for a work or a replacement copy, if a defect in the electronic work is discovered and reported to you within 90 days of receipt of the work.
- You comply with all other terms of this agreement for free distribution of Project Gutenberg™ works.

1.E.9. If you wish to charge a fee or distribute a Project Gutenberg™ electronic work or group of works on different terms than are set forth in this agreement, you must obtain permission in writing from the Project Gutenberg Literary Archive Foundation, the manager of the Project Gutenberg™ trademark. Contact the Foundation as set forth in Section 3 below.

1.F.

1.F.1. Project Gutenberg volunteers and employees expend considerable effort to identify, do copyright research on, transcribe and proofread works not protected by U.S. copyright law in creating the Project Gutenberg™ collection. Despite these efforts, Project Gutenberg™ electronic works, and the medium on which they may be stored, may contain “Defects,” such as, but not limited to, incomplete, inaccurate or corrupt data, transcription errors, a copyright or other intellectual property infringement, a defective or damaged disk or other medium, a computer virus, or computer codes that damage or cannot be read by your equipment.

1.F.2. LIMITED WARRANTY, DISCLAIMER OF DAMAGES - Except for the “Right of Replacement or Refund” described in paragraph 1.F.3, the Project Gutenberg Literary Archive Foundation, the owner of the Project Gutenberg™ trademark, and any other party distributing a Project Gutenberg™ electronic work under this agreement, disclaim all liability to you for damages, costs and expenses, including legal fees. YOU AGREE THAT YOU HAVE NO REMEDIES FOR NEGLIGENCE, STRICT LIABILITY, BREACH OF WARRANTY OR BREACH OF CONTRACT EXCEPT THOSE PROVIDED IN PARAGRAPH 1.F.3. YOU AGREE THAT THE FOUNDATION, THE TRADEMARK OWNER, AND ANY DISTRIBUTOR UNDER THIS AGREEMENT WILL NOT BE LIABLE TO YOU FOR ACTUAL, DIRECT, INDIRECT, CONSEQUENTIAL, PUNITIVE OR INCIDENTAL DAMAGES EVEN IF YOU GIVE NOTICE OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

1.F.3. LIMITED RIGHT OF REPLACEMENT OR REFUND - If you discover a defect in this electronic work within 90 days of receiving it, you can receive a refund of the money (if any) you paid for it by sending a written explanation to the person you received the work from. If you received the work on a physical medium, you must return the medium with your written explanation. The person or entity that provided you with the defective work may elect to provide a replacement copy in lieu of a refund. If you received the work electronically, the person or entity providing it to you may choose to give you a second opportunity to receive the work electronically in lieu of a refund. If the second copy is also defective, you may demand a refund in writing without further opportunities to fix the problem.

1.F.4. Except for the limited right of replacement or refund set forth in paragraph 1.F.3, this work is provided to you ‘AS-IS’, WITH NO OTHER WARRANTIES OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PURPOSE.

1.F.5. Some states do not allow disclaimers of certain implied warranties or the exclusion or limitation of certain types of damages. If any disclaimer or limitation set forth in this agreement violates the law of the state applicable to this agreement, the agreement shall be interpreted to make the maximum disclaimer or limitation permitted by the applicable state law. The invalidity or unenforceability of any provision of this agreement shall not void the remaining provisions.

1.F.6. INDEMNITY - You agree to indemnify and hold the Foundation, the trademark owner, any agent or employee of the Foundation, anyone providing copies of Project Gutenberg™ electronic works in accordance with this agreement, and any volunteers associated with the production, promotion and distribution of Project Gutenberg™ electronic works, harmless from all liability, costs and expenses, including legal fees, that arise directly or indirectly from any of the following which you do or cause to occur: (a) distribution of this or any Project Gutenberg™ work, (b) alteration, modification, or additions or deletions to any Project Gutenberg™ work, and (c) any Defect you cause.

Section 2. Information about the Mission of Project Gutenberg™

Project Gutenberg™ is synonymous with the free distribution of electronic works in formats readable by the widest variety of computers including obsolete, old, middle-aged and new computers. It exists because of the efforts of hundreds of volunteers and donations from people in all walks of life.

Volunteers and financial support to provide volunteers with the assistance they need are critical to reaching Project Gutenberg™'s goals and ensuring that the Project Gutenberg™ collection will remain freely available for generations to come. In 2001, the Project Gutenberg Literary Archive Foundation was created to provide a secure and permanent future for Project Gutenberg™ and future generations. To learn more about the Project Gutenberg Literary Archive Foundation and how your efforts and donations can help, see Sections 3 and 4 and the Foundation information page at www.gutenberg.org.

Section 3. Information about the Project Gutenberg Literary Archive Foundation

The Project Gutenberg Literary Archive Foundation is a non-profit 501(c)(3) educational corporation organized under the laws of the state of Mississippi and granted tax exempt status by the Internal Revenue Service. The Foundation's EIN or federal tax identification number is 64-6221541. Contributions to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation are tax deductible to the full extent permitted by U.S. federal laws and your state's laws.

The Foundation's business office is located at 809 North 1500 West, Salt Lake City, UT 84116, (801) 596-1887. Email contact links and up to date contact information can be found at the Foundation's website and official page at www.gutenberg.org/contact

Section 4. Information about Donations to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation

Project Gutenberg™ depends upon and cannot survive without widespread public support and donations to carry out its mission of increasing the number of public domain and licensed works that can be freely distributed in machine-readable form accessible by the widest array of equipment including outdated equipment. Many small donations (\$1 to \$5,000) are particularly important to maintaining tax exempt status with the IRS.

The Foundation is committed to complying with the laws regulating charities and charitable donations in all 50 states of the United States. Compliance requirements are not uniform and it takes a considerable effort, much paperwork and many fees to meet and keep up with these requirements. We do not solicit donations in locations where we have not received written confirmation of compliance. To SEND DONATIONS or determine the status of compliance for any particular state visit www.gutenberg.org/donate.

While we cannot and do not solicit contributions from states where we have not met the solicitation requirements, we know of no prohibition against accepting unsolicited donations from donors in such states who approach us with offers to donate.

International donations are gratefully accepted, but we cannot make any statements concerning tax treatment of donations received from outside the United States. U.S. laws alone swamp our small staff.

Please check the Project Gutenberg web pages for current donation methods and addresses. Donations are accepted in a number of other ways including checks, online payments and credit card donations. To donate, please visit: www.gutenberg.org/donate

Section 5. General Information About Project Gutenberg™ electronic works

Professor Michael S. Hart was the originator of the Project Gutenberg™ concept of a library of electronic works that could be freely shared with anyone. For forty years, he produced and distributed Project Gutenberg™ eBooks with only a loose network of volunteer support.

Project Gutenberg™ eBooks are often created from several printed editions, all of which are confirmed as not protected by copyright in the U.S. unless a copyright notice is included. Thus, we do not necessarily keep eBooks in compliance with any particular paper edition.

Most people start at our website which has the main PG search facility: www.gutenberg.org.

This website includes information about Project Gutenberg™, including how to make donations to the Project Gutenberg Literary Archive Foundation, how to help produce our new eBooks, and how to subscribe to our email newsletter to hear about new eBooks.